

第3号議案—1

品質保証研究会 令和4年度活動報告

1. 活動状況

(1) 令和4年度の活動は、第32回通常総会で承認された活動計画に基づき展開した。下表に活動概要を示す。

番号	項目	内容		回数
1	総会	通常総会の開催		1回
2	品質保証研究会 全体活動	会員相互間の啓発	特別講演会	1回
3			講演会	1回
4		見学会	1回	
4	会員の活動状況や、品質保証に関する情報交換	QASG ニュースの発行 第101号、第102号	2回	
5	定例研究会活動	グループ毎にテーマを定めての品質保証に関する調査・研究活動と会員への成果提供	顧客ニーズの変化や技術革新など、社会が大きく変わりつつある状況を踏まえた今後の定例研究会活動テーマの抽出と選定に関する打合せを実施	5回
6	幹事会	上記諸活動の計画・推進または支援	幹事会の開催 (第193回～第197回)	5回

(2) 令和4年度品質保証研究会の活動実績を表1に示す。

2. 活動要約

令和4年度の活動要約を表2に示す。

表1 品質保証研究会 令和4年度活動計画兼実績

○・▽：計画 ●・▼：実績

項目		2022年(令和4年)						2023年(令和5年)							
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
全体活動	総会		第32回 7/5 ▼											第33回 ▽	
	講演会	計画		特別講演会 ▽					○-----▽ (案内発送)		第50回 -----▽			○-----▽ (案内発送)	特別講演会 ▽
		実績		特別講演会 ▼							3/20 案内発送	●-----▼ 第50回	4/18 リンクアンドモチベーション@東京		
	見学会	計画				○-----▽ (案内発送)	第48回 -----▽								
		実績								●-----▼ 2/17 案内発送	第48回 -----▼	3/22 JR東日本テクノハートTESSEI@東京駅			
	QA SG ニュース	計画		○-----○----- (依頼) (締切)	101号 -----▽ (発行)			○-----○----- (依頼) (締切)	102号 -----▽ (発行)		○-----○----- (依頼) (締切)	103号 -----▽ (発行)			
実績			●-----● (依頼) (締切)/(発行)	101号							●-----● (依頼)	102号 -----● (締切)/(発行)			
定例研究会 (定例研究会 テーマ調査)	計画			第1回 ▽		第2回 ▽		第3回 ▽		第4回 ▽		第5回(最終) ▽			
	実績				第1回 ▼ 9/29	第2回 ▼ 10/24		第3回 ▼ 12/26		第4回 ▼ 2/21		第5回 ▼ 4/17			
幹事会	計画			第193回 ▽		第194回 ▽			第195回 ▽		第196回 ▽	第197回 ▽			
	実績			第193回 ▼ 8/30		第194回 ▼ 10/26			第195回 ▼ 1/23		第196回 ▼ 3/16	第197回 ▼ 4/18			

表2 令和4年度 品質保証研究会 活動要約

番号	項目		日時・場所等	参加人員	内容
1	総会	通常総会 第32回	令和4年7月5日(火) 学士会館 3階 320号室およびリモート	12名 (他リモート14名、委任状33名)	(1)議案審議 ①令和3年度活動報告・決算案の承認 ②令和4年度活動計画・予算案の承認 (2)定例研究会活動状況報告、特別講演
2	講演会	特別講演	令和4年7月5日(火) 学士会館 3階 320号室およびリモート	12名 (他リモート19名)	「変化が常態化する世界で求められる日本企業のダイナミック・ケイパビリティ」 菊澤研宗氏 [慶応義塾大学 教授]
		第50回講演会	令和5年4月18日(火) TKP 新橋汐留ビジネスセンターカンファレンスルーム 301	23名	「国内最大データと事例から紐解く、組織・社員の活性化！～従業員エンゲージメント向上に向けて取り組むべきこと～」 山中麻衣氏 [(株)リンクアンドモチベーション 組織開発本部企画室マネジャー]
3	見学会	第48回見学会	令和5年3月22日(水) (株)JR 東日本テクノハート TESSEI	16名	社長による活動・取組紹介、東京駅構内(現場)見学、意見交換を実施
4	QASG ニュースの発行		(1) 第101号 令和4年8月 (2) 第102号 令和5年6月		(1) 第32回通常総会報告、特別講演報告、令和4,5年度役員紹介ほか (2) 第48回見学会記、第50回講演会報告ほか
5	定例研究会	テーマ調査活動 リーダー: 錦野嘉浩 副リーダー: 高次正弥	<p>【活動目的】 『顧客ニーズの変化や技術革新など、社会が大きく変わりつつある状況を踏まえた、今後の定例研究会活動テーマの抽出と選定』</p> <p>【研究の内容】 定例研究会活動として、前年まで第1グループ、第2グループにて個別に研究テーマに基づき研究活動を実施してきた。近年は、顧客ニーズの変化や技術革新など社会が大きく変わりつつある。このような中で品質保証研究会として、従前の活動テーマを見つめ直すとともに今後の定例研究会活動が目指すべき領域や考え方、品質保証/管理のあるべき姿、あるべき姿に向けた研究テーマを探索するために、幹事・会員有志にて今後の研究会活動テーマを検討した。以下に今後の研究テーマを示す。</p> <p>(1) 最新知見を踏まえた品質コンプライアンス事故を発生しない/させないQMS等の研究 (2) NHKの実践(調達先評価、監査方法の改善含む)の研究</p>		打合せ: 第1回令和4年9月29日 第2回令和4年10月24日 第3回令和4年12月26日 第4回令和5年2月21日 第5回令和5年4月17日
6	幹事会		上記諸活動の計画・推進または支援のため、幹事会を開催した。 ・幹事会：第193回～第197回の5回開催		

第3号議案-2-1

品質保証研究会・令和4年度収支計算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入の部

単位:(円)

貸方科目	計	予算額
会費収入	610,000	900,000
講演会参加費収入	0	20,000
見学会参加費収入	3,000	12,000
その他収入	25,000	200,000
利息収入	11	0
収入 計	638,011	1,132,000

支出の部

借方科目	計
会議費	354,162
印刷費	0
諸謝金	100,000
旅費交通費	1,500
通信運搬費	10,408
図書資料費	0
消耗品費	220
雑費	4,780
支出 計	471,070
収支差額	166,941
合計	638,011

事業項目別支出内訳	支出額	予算額
総会関係	348,412	700,000
定例研究会	0	150,000
講演会 (R5年4月18日会場費)	107,250	150,000
見学会	3,240	20,000
ホームページ	12,168	140,000
合計	471,070	1,160,000

本研究会財産状況及び関係証拠書類等を監査した結果、収支計算書の数値は正確であり、本会の財産は適正に管理されていると認めます。

以上

令和5年4月18日

監事

藤巻 真吾



品質保証研究会・貸借対照表
(令和5年3月31日現在)

単位:(円)

資産の部		
勘定科目	金額	備考
流動資産		
現金	147,282	
銀行口座	1,366,699	
郵便振替口座	391,100	
流動資産合計	1,905,081	
固定資産	0	
固定資産合計	0	
資産合計	1,905,081	
合計	1,905,081	

負債の部		
勘定科目	金額	備考
流動負債		
流動負債合計	0	
負債合計	0	

正味財産の部		
勘定科目	金額	備考
繰越金		
前期繰越金	1,738,140	
当期収支差額	166,941	
繰越金合計	1,905,081	次期繰越金
正味財産合計	1,905,081	
合計	1,905,081	